



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年5月11日

上場会社名 株式会社横田製作所 上場取引所 東
 コード番号 6248 URL <https://www.aquadevice.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横田 義之
 問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務グループリーダー (氏名) 小出 寿 (TEL) 082-241-8674
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	2,308	1.4	470	3.2	475	3.0	338	6.0
2025年3月期	2,276	11.1	455	24.9	461	25.1	319	17.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	182.56	—	11.2	13.0	20.4
2025年3月期	172.21	—	11.4	13.4	20.0

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	3,691	3,118	84.5	1,680.91
2025年3月期	3,626	2,918	80.5	1,573.48

(参考) 自己資本 2026年3月期 3,118百万円 2025年3月期 2,918百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	391	△331	△140	1,759
2025年3月期	461	△80	△93	1,839

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00	102	31.9	3.6
2026年3月期	—	20.00	—	40.00	60.00	112	32.9	3.7
2027年3月期(予想)	—	20.00	—	40.00	60.00		37.2	

3. 2027年3月期の業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,350	1.8	430	△8.6	436	△8.4	299	△11.7	161.18

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	1,873,500 株	2025年3月期	1,873,500 株
2026年3月期	18,390 株	2025年3月期	18,380 株
2026年3月期	1,855,114 株	2025年3月期	1,855,126 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(持分法損益等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11
4. その他	12
(1) 生産、受注及び販売の状況	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国の経済は、日銀が発表した3月の短観によると、AI関連の半導体需要が増加したことなどから、企業の景況感を示す業況判断指数は、大企業製造業ではプラス17となり前回12月調査から1ポイントの改善となっております。

このような状況のもと、当社は相対的優位性のある既存領域を確保しつつ、技術開発力を高め、既存製品の改良や性能向上による差別化を図り、適切な人員配置と人材育成による生産性の向上に注力することにより収益性重視の経営に努めてまいりました。

以上の結果、当事業年度の受注は、2,202,340千円（前期比2.4%減）となりました。売上高につきましては、2,308,504千円（同1.4%増）となりました。また、営業損益は、売上高の増加などで売上総利益が増加したため、470,400千円（同3.2%増）の営業利益となりました。経常損益は、営業利益の増加などによって、475,801千円（同3.0%増）の経常利益となりました。この結果、当事業年度の当期純利益は、338,667千円（同6.0%増）となりました。

当社は、ポンプ及びバルブの製造販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

単一セグメント内の製品別の受注及び販売の実績は、次のとおりであります。

[ポンプ製品]

受注は、機械・電子関連企業、石油・化学関連企業からの受注が減少したものの、官公需の受注、食品関連企業、鉄・非鉄関連企業、電力関連企業、海外企業からの受注が増加したことなどにより、1,023,784千円（前期比1.4%増）となりました。売上高につきましては、機械・電子関連企業への売上が減少したものの、官公需の売上、食品関連企業、鉄・非鉄関連企業、石油・化学関連企業、電力関連企業、海外企業への売上が増加したことなどにより、1,168,912千円（同27.9%増）となりました。

[バルブ製品]

受注は、官公需の受注が減少したことなどにより、356,157千円（前期比25.0%減）となりました。売上高につきましては、官公需の売上が減少したことなどにより、381,479千円（同26.3%減）となりました。

[部品・サービス]

受注は、電力関連企業からの受注が減少したものの、官公需の受注が増加したことなどにより、822,399千円（前期比6.5%増）となりました。売上高につきましては、電力関連企業への売上が減少したことなどにより、758,112千円（同10.3%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の資産は、前事業年度末と比較して65,931千円増加し、3,691,952千円となりました。これは主に、現金及び預金の減少79,519千円、売掛金の減少79,504千円、仕掛品の減少13,046千円、建物（純額）の増加10,140千円、機械及び装置（純額）の減少12,540千円、工具、器具及び備品（純額）の増加10,909千円、ソフトウェアの増加42,281千円、ソフトウェア仮勘定の減少58,228千円、投資有価証券の増加250,366千円、繰延税金資産の減少16,047千円によるものであります。

負債につきましては、前事業年度末と比較して133,337千円減少し、573,683千円となりました。これは主に、未払金の減少41,708千円、未払法人税等の減少61,556千円、未払消費税等の減少18,139千円、前受金の減少27,014千円、長期未払金の増加31,998千円、役員退職慰労引当金の減少30,405千円によるものであります。

また、純資産は、前事業年度末と比較して199,268千円増加し、3,118,268千円となりました。これは主に、当期純利益の計上338,667千円、剰余金の配当139,381千円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末の現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末と比較して79,519千円減少し、1,759,662千円となりました。

当事業年度のキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度における営業活動による資金の増加は、391,934千円（前期は461,750千円の増加）となりました。これは主に、税引前当期純利益の計上475,801千円、減価償却費の計上70,253千円、役員退職慰労引当金の減少30,405千円、売上債権の減少85,610千円、未払金の減少29,254千円、未払消費税等の減少13,986千円、前受金の減少27,014千円、長期未払金の増加31,998千円、法人税等の支払179,381千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度における投資活動による資金の減少は、331,017千円（前期は80,794千円の減少）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出250,000千円、定期預金の払戻による収入250,000千円、有形固定資産の取得による支出79,938千円、投資有価証券の取得による支出250,400千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度における財務活動による資金の減少は、140,437千円（前期は93,895千円の減少）となりました。これは主に、自己株式の売却による収入19,108千円、自己株式の取得による支出19,124千円、配当金の支払139,287千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社は、「ヨコタの持続可能性を支える「技術力×組織力」を強化し、既存のニッチ市場における相対的優位性を更に高めつつ、新たなニッチ市場を開拓する」ことを中期経営戦略として掲げており、この戦略に従った経営を行ってまいります。

翌事業年度の業績予想につきましては、当社の製造する製品はすべて受注生産でありますので、当事業年度末の受注残高と翌事業年度の受注予算に基づいて算定いたしました。

当事業年度末の受注残高は、「4. その他 (1) 生産、受注及び販売の状況 ②受注実績」に記載のとおり575,584千円（前期比16.3%減）であり、これに翌事業年度の受注予算を加味して算定した結果、翌事業年度の売上高につきましては、2,350百万円（当期比1.8%増）を見込んでおります。

また、翌事業年度の利益につきましては、様々な要因（インフレの進行、人員増などによる人件費の上昇など）による売上原価と販売費及び一般管理費の増加などを加味して算定した結果、営業利益430百万円（同8.6%減）、経常利益436百万円（同8.4%減）、当期純利益299百万円（同11.7%減）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の利害関係者の多くは、国内株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,089,181	2,009,662
受取手形	6,105	-
売掛金	458,297	378,792
商品及び製品	12,019	19,554
仕掛品	93,635	80,589
原材料及び貯蔵品	156,030	156,381
その他	5,274	13,030
貸倒引当金	△3,718	△3,026
流動資産合計	2,816,826	2,654,984
固定資産		
有形固定資産		
建物	283,099	299,099
減価償却累計額	△205,927	△211,786
建物(純額)	77,172	87,312
構築物	11,196	11,196
減価償却累計額	△8,682	△8,976
構築物(純額)	2,514	2,220
機械及び装置	603,977	617,913
減価償却累計額	△478,682	△505,157
機械及び装置(純額)	125,295	112,755
車両運搬具	14,482	14,082
減価償却累計額	△14,482	△14,082
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品	727,119	753,446
減価償却累計額	△706,404	△721,821
工具、器具及び備品(純額)	20,715	31,624
土地	366,082	366,082
リース資産	6,184	6,184
減価償却累計額	△2,147	△3,178
リース資産(純額)	4,037	3,006
建設仮勘定	613	2,579
有形固定資産合計	596,431	605,582
無形固定資産		
ソフトウェア	356	42,637
ソフトウェア仮勘定	58,228	-
その他	548	548
無形固定資産合計	59,133	43,186
投資その他の資産		
投資有価証券	-	250,366
出資金	2,015	2,015
長期前払費用	526	777
繰延税金資産	141,509	125,461
その他	9,578	9,578
投資その他の資産合計	153,629	388,199
固定資産合計	809,194	1,036,968
資産合計	3,626,021	3,691,952

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	39,639	44,476
リース債務	1,133	1,133
未払金	307,156	265,448
未払費用	17,013	17,609
未払法人税等	107,777	46,221
未払消費税等	32,566	14,426
前受金	32,566	5,552
預り金	3,552	4,261
製品保証引当金	12,078	13,621
賞与引当金	38,238	38,206
その他	1,227	-
流動負債合計	592,950	450,958
固定負債		
リース債務	3,401	2,267
長期末払金	-	31,998
退職給付引当金	80,263	84,559
役員退職慰労引当金	30,405	-
役員株式給付引当金	-	3,900
固定負債合計	114,070	122,725
負債合計	707,021	573,683
純資産の部		
株主資本		
資本金	130,583	130,583
資本剰余金		
資本準備金	90,583	90,583
その他資本剰余金	31,997	36,163
資本剰余金合計	122,580	126,747
利益剰余金		
利益準備金	10,000	10,000
その他利益剰余金		
別途積立金	2,065,500	2,065,500
繰越利益剰余金	612,484	811,769
利益剰余金合計	2,687,984	2,887,269
自己株式	△22,147	△26,330
株主資本合計	2,918,999	3,118,268
純資産合計	2,918,999	3,118,268
負債純資産合計	3,626,021	3,691,952

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高		
製品売上高	2,276,777	2,308,504
売上高合計	2,276,777	2,308,504
売上原価		
製品期首棚卸高	8,899	12,019
当期製品製造原価	1,191,346	1,213,570
合計	1,200,246	1,225,590
製品期末棚卸高	12,019	19,554
製品売上原価	1,188,226	1,206,035
売上総利益	1,088,550	1,102,469
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	35,196	25,981
役員報酬	111,158	120,946
給料及び手当	150,872	152,254
賞与	89,023	86,291
賞与引当金繰入額	16,329	14,591
退職給付費用	4,289	5,588
役員退職慰労引当金繰入額	6,316	1,592
役員株式給付引当金繰入額	-	3,900
法定福利費	46,871	45,822
旅費及び交通費	35,606	41,422
支払手数料	41,685	41,449
減価償却費	4,454	11,982
その他	90,813	80,245
販売費及び一般管理費合計	632,617	632,068
営業利益	455,932	470,400
営業外収益		
受取利息	374	1,040
受取配当金	80	80
作業くず売却益	5,305	1,988
受取保険金	2,721	165
助成金収入	-	1,000
違約金収入	1,278	2,083
雑収入	375	135
営業外収益合計	10,135	6,493
営業外費用		
売上債権売却損	1,382	938
固定資産除却損	412	97
廃棄物処理費用	1,631	56
違約金損失	665	-
営業外費用合計	4,091	1,092
経常利益	461,976	475,801
税引前当期純利益	461,976	475,801
法人税、住民税及び事業税	157,617	121,086
法人税等調整額	△15,109	16,047
法人税等合計	142,508	137,134
当期純利益	319,468	338,667

製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 材料費	※	458,622	38.7	503,178	41.9
II 労務費		399,371	33.7	427,026	35.6
III 経費		326,108	27.6	270,319	22.5
当期総製造費用		1,184,102	100.0	1,200,524	100.0
期首仕掛品棚卸高		100,880		93,635	
合計		1,284,982		1,294,159	
期末仕掛品棚卸高		93,635		80,589	
当期製品製造原価		1,191,346		1,213,570	

(注) ※ 主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
外注加工費	172,475	106,455
動力費	30,902	28,449
修繕費	12,523	11,476
減価償却費	46,513	58,271
雑費	34,479	30,858

(原価計算の方法)

当社の原価計算の方法は個別原価計算により、一部予定原価による製品原価の計算を行っております。

なお、実際原価と予定原価の原価差額が生じますが、当該原価差額が僅少である場合を除き原価差額の調整を行い売上原価及び棚卸資産に配賦しております。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	130,583	90,583	31,997	122,580	10,000	2,065,500	385,772	2,461,272
当期変動額								
剰余金の配当							△92,757	△92,757
当期純利益							319,468	319,468
自己株式の取得								
自己株式の処分								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	226,711	226,711
当期末残高	130,583	90,583	31,997	122,580	10,000	2,065,500	612,484	2,687,984

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	△22,119	2,692,317	2,692,317
当期変動額			
剰余金の配当		△92,757	△92,757
当期純利益		319,468	319,468
自己株式の取得	△28	△28	△28
自己株式の処分		-	-
当期変動額合計	△28	226,682	226,682
当期末残高	△22,147	2,918,999	2,918,999

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	130,583	90,583	31,997	122,580	10,000	2,065,500	612,484	2,687,984
当期変動額								
剰余金の配当							△139,381	△139,381
当期純利益							338,667	338,667
自己株式の取得								
自己株式の処分			4,166	4,166				
当期変動額合計	-	-	4,166	4,166	-	-	199,285	199,285
当期末残高	130,583	90,583	36,163	126,747	10,000	2,065,500	811,769	2,887,269

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	△22,147	2,918,999	2,918,999
当期変動額			
剰余金の配当		△139,381	△139,381
当期純利益		338,667	338,667
自己株式の取得	△19,124	△19,124	△19,124
自己株式の処分	14,942	19,108	19,108
当期変動額合計	△4,182	199,268	199,268
当期末残高	△26,330	3,118,268	3,118,268

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	461,976	475,801
減価償却費	50,968	70,253
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	137	△692
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	3,868	1,543
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3	△32
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,739	4,296
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,316	△30,405
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	-	3,900
受取利息及び受取配当金	△454	△1,120
売上債権の増減額 (△は増加)	△10,982	85,610
棚卸資産の増減額 (△は増加)	6,326	5,160
仕入債務の増減額 (△は減少)	△11,659	4,837
未払金の増減額 (△は減少)	66,186	△29,254
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△4,745	△13,986
前受金の増減額 (△は減少)	20,419	△27,014
預り金の増減額 (△は減少)	△4,583	709
長期未払金の増減額 (△は減少)	-	31,998
その他	△1,401	△10,929
小計	584,113	570,675
利息及び配当金の受取額	315	641
法人税等の支払額	△122,678	△179,381
営業活動によるキャッシュ・フロー	461,750	391,934
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△250,000	△250,000
定期預金の払戻による収入	250,000	250,000
有形固定資産の取得による支出	△79,266	△79,938
無形固定資産の取得による支出	△1,331	△220
投資有価証券の取得による支出	-	△250,400
その他	△196	△458
投資活動によるキャッシュ・フロー	△80,794	△331,017
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の売却による収入	-	19,108
自己株式の取得による支出	△28	△19,124
配当金の支払額	△92,732	△139,287
その他	△1,133	△1,133
財務活動によるキャッシュ・フロー	△93,895	△140,437
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	287,060	△79,519
現金及び現金同等物の期首残高	1,552,121	1,839,181
現金及び現金同等物の期末残高	1,839,181	1,759,662

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社は、ポンプ及びバルブの製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,573円48銭	1,680円91銭
1株当たり当期純利益	172円21銭	182円56銭
	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	2,918,999	3,118,268
普通株式に係る純資産額(千円)	2,918,999	3,118,268
普通株式の発行済株式数(株)	1,873,500	1,873,500
普通株式の自己株式数(株)	18,380	18,390
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	1,855,120	1,855,110

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益(千円)	319,468	338,667
普通株式に係る当期純利益(千円)	319,468	338,667
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(株)	1,855,126	1,855,114

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当事業年度における生産実績を製品別に示すと、次のとおりであります。

区分	生産高(千円)	前期比
ポンプ製品	726,781	+23.1%
バルブ製品	223,414	△15.9%
部品・サービス	250,328	△23.7%
合計	1,200,524	+1.4%

(注) 金額は、製造原価によっております。

② 受注実績

当事業年度における受注実績を製品別に示すと、次のとおりであります。

区分	受注高(千円)	前期比	受注残高(千円)	前期比
ポンプ製品	1,023,784	+1.4%	272,989	△35.2%
バルブ製品	356,157	△25.0%	69,214	△27.5%
部品・サービス	822,399	+6.5%	233,380	+36.8%
合計	2,202,340	△2.4%	575,584	△16.3%

③ 販売実績

当事業年度における販売実績を製品別に示すと、次のとおりであります。

区分	販売高(千円)	前期比
ポンプ製品	1,168,912	+27.9%
バルブ製品	381,479	△26.3%
部品・サービス	758,112	△10.3%
合計	2,308,504	+1.4%